



第39回水仙まつり荒波フェスタ 海の幸と可憐な水仙を求め

1月25日、26日の両日、河野シーサイドパークで荒波フェスタが開催され、約11,500人が訪れました。会場の「荒波屋台村」には21店が出店。新鮮な魚介類が販売されたほか、炭火焼きされたイカやホタテ、おろしそばなどが人気を集めていました。1日3回行われた水仙の無料配布には、開始前から長蛇の列ができ、水仙娘から「ゆっくり楽しんでください」と微笑みながら甘い香りの水仙が手渡されました。また、セイコガニ鍋の販売やつきたて餅の無料配布、もれなく特産品などが当たる大抽選会も行われ、訪れた家族連れらは大いに楽しんでいました。



文化財防火デー消防訓練 万一の火災に備え行動を確認

文化財防火デーの1月26日、糠区の円光寺で火災防御訓練が行われました。

訓練は、冬の悪天候で円光寺庫裏に落雷があり出火。強い風に煽られ建物火災が発生したという想定で行われました。区長による119番通報、当寺住職による消火器での初期消火活動の後、県指定文化財の十一観音菩薩立像に見立てた箱を自警消防隊員が安全な場所へ搬出。続いて、現場に駆け付けた消防団員らによる建物火災の延焼防止及び火勢鎮圧活動が行われました。参加者は方が一に備えての対応を確認し、防火意識を高めました。



やすらぎ温泉入館者200万人突破 長年愛されるくろぎの湯

2月14日、今庄365温泉やすらぎの入館者が、200万人を突破しました。やすらぎは、春は新緑、秋は紅葉、冬は雪景色を眺めながら温泉を満喫できることなどから、特に家族連れらに人気があり、この日は大阪府から親子で訪れた児玉栄人さんと大輝君が200万人目として入館。町長や支配人らが出迎え、花束と町特産品のセット、今庄365スキー場の15シーズン券などを贈呈し、くす玉を割ってお祝いしました。

児玉さんは「スキーの後の温泉は格別。また来たいです」と笑顔で話しました。



南条地区男女混合ソフトバレーボール大会 春に向け楽しみながら運動開始

体力づくりと親睦を目的に、2月16日、南条小学校体育館で男女混合ソフトバレーボール大会が開催されました。大会は40歳未満と40歳以上に部を分け、1チーム男女混合4人制で実施。応援にかけつけた家族や友人らが見守る中、回転レシーブや速攻アタックなど、華麗なプレーが会場を沸かしていました。

予選はリーグ戦で行われ、上位が決勝トーナメント、下位は順位決定トーナメントに進むという試合形式で実施。1チームが4試合は必ず行うことから、試合ごとに選手を交代したり作戦を変えながらなごやかにプレーし、爽やかな汗を流しました。

